

令和6年度 八尾市民の環境を守る基本条例 年次報告書

基本方針		基本方針の説明	指標	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度目標値	R10年度目標値	R10年度目標に向けた進捗率(%)	R5年度の主な取組み
1	一人ひとりが地球温暖化対策に取り組んでいるまち	省エネルギーの推進と効率的な利用の促進、再生可能エネルギーの導入と普及促進等による気候変動への緩和策、自然災害や気候変動に応じたまちづくり・くらしの推進による気候変動への適応策等を推進していくことにより、脱炭素社会を実現し、地球環境への負荷が少ないまちをめざします。	市域の温室効果ガス排出量(万t-CO2)	126.4 (R元年度実績)	130.1 (R2年度実績)	132.4 (R3年度実績)	133 (R4年度実績)	123 (R8年度実績)	92.9	本市の地球温暖化対策として、ゼロカーボンシティやお推進協議会との連携による大型商業施設等での環境啓発イベントの実施、啓発リーフレットの全戸配付、市内事業者及び家庭向けの太陽光発電設備導入等への補助金事業の実施、家庭向け省エネ家電の買い換えに対する補助金事業の実施、市HPやポータルサイトを活用しての啓発等。
			市役所の温室効果ガス排出量(t-CO2)	20,395	20,863	23,872	19,667	18,262	76.5	環境マネジメントシステムの実施、ESCOの導入検討、庁内連絡会議による脱炭素事業の検討を行い、公共施設のZEB化や太陽光発電設備の設置に向けた検討を開始。また全庁的に既存公共施設への照明のLED化工事を進めた。
2	資源が循環する豊かなまち	ごみの発生抑制とリユースの促進、分別・リサイクルの促進、環境負荷の小さいごみ処理等の取組を推進していくことにより、持続可能な循環型社会を形成し、環境にやさしいまちをめざします。	1人1日当たりの家庭系ごみ排出量(g)	497	478	467	458	420	89.9	「八尾市一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)」に基づく事業を進めることで、ごみの減量・資源化を進めるとともに、最終的に排出されるごみの適正処理を行った。
			資源化されている量を除くごみ処理量(t)	68,209	66,054	63,803	63,291	57,000	89.3	「八尾市一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)」に基づく事業を進めることで、ごみの減量・資源化を進めるとともに、最終的に排出されるごみの適正処理を行った。
3	生活環境を守り、安全・安心に暮らせるまち	公害の防止及び環境への負荷の低減に向けた取組を推進していくことにより、快適な生活環境が確保され、誰もが安全で安心して暮らすことができるまちをめざします。	大気環境基準達成率(保健所局の環境基準達成率(NO2)) (%)	100	100	100	100	100	100	事業所規制や啓発等を実施し、指標を達成した。
			大気環境基準達成率(保健所局の環境基準達成率(PM2.5)) (%)	100	100	100	100	100	100	事業所規制や啓発等を実施し、指標を達成した。
			水質環境基準達成率(恩智川におけるBOD) (%)	100	100	100	100	100	100	事業場排水規制や浄化槽法定検査受検の指導、啓発、生活排水対策の啓発等を実施した。
			水質環境基準達成率(SSの環境目標値適合率) (%)	91	100	90.9	100	100	91	事業場排水規制や浄化槽法定検査受検の指導、啓発、生活排水対策の啓発等を実施した。
			騒音環境基準達成率(一般地域の環境基準達成率) (%)	97.5	97.5	97.5	100	100	97.5	委託業者による測定を実施し、令和4年度の達成率を維持した。
			騒音環境基準達成率(道路に面する地域の環境基準達成率) (%)	97.4	97.1	97.2	100	100	97.2	委託業者による測定を実施し、令和4年度と比較して達成率が上昇した。
			公害苦情件解決率 (%)	83.4	86.2	84.2	90	90	93.6	苦情の早期解決を図るため、現地調査及び事業所への指導等を行った。
4	生物多様性の保全と活用を進め、身近な自然と共生するまち	生物多様性の保全をはじめ、里山と農地の保全・活用の促進、都市緑化と緑地保全等を推進していくことにより、多様な生き物が暮らす本市の豊かな自然を保全し、将来に引き継ぐとともに、人と自然が共生するまちをめざします。	里山保全活動の参加人数(人)	358	370	324	360	360	90.0	高安山の自然環境保全のためのボランティア活動を市民団体が行った。具体的には里山の枝打ち・つる切り・下草刈り等。 高安山の自然環境を守るために竹と木の間伐に取り組んだ。高安山に生息するニッポンバラナゴを含む生物多様性を保全するために、高安山の水循環系の健全化をめざし、森林整備を行った。
			農用地利用集積計画の作成等の件数(件)	50	61	56	10	10	100	農地バンク制度を利用し、貸借希望者の斡旋調整を行った。
5	快適で個性豊かな住みよいまち	景観の保全・創出、快適な交通環境、歴史資産の保護等の取組を推進していくことにより、都市との調和を図り、自然・歴史・文化を守り引き継ぎながら、美しく多様な八尾の景観を守り育むまちをめざします。	都市計画道路の整備率 (%)	55.5	55.7	55.9	56.2	57.2	97.7	都市計画道路久宝寺線、JR八尾駅前線において、用地の取得や一部区間の道路整備等を実施。また八尾富田林線について府へ要望活動を行った。
			放置自転車の移動保管台数(台)	1,660	1,898	2,065	2,600	2,200	93.9	放置自転車の移動保管及び返還業務、街頭指導の実施、放置自転車に関する啓発活動(夜間時間帯も含む)を実施した。
			地域一斉清掃の収集依頼件数(件)	878	912	930	930	930	100	清掃道具の貸出しや各地区福祉委員会への清掃道具の補助金の交付、地域一斉清掃に伴う排出物収集依頼の受付等を行った。
6	市民・事業者による環境保全活動が活発なまち	環境教育・環境学習の推進、市民・事業者・教育機関との協働の取組等を推進していくことにより、子どもから大人までの一人ひとりが高い環境意識を持ち、全ての主体が環境保全活動に参加し、将来の世代に豊かな環境を守り引き継ぐまちをめざします。	環境マネジメントシステム認証取得事業所数(事業所数)	100	94	96	110	110	87.3	事業者の環境マネジメントシステム導入促進のため、市HPで啓発及びゼロカーボンシティやおのポータルサイトにて導入事業者の紹介動画配信を行った。
			市民環境講座の参加者数(人)	484	444	1,067	200	200	100	学校園へのSDGs啓発授業、中河内地域(八尾、東大阪、柏原)での環境活動交流会、市役所1階ヤリサイルセンター学習プラザぐるぐるでの水権による啓発を実施した。